



国立大学法人  
東京医科歯科大学

# 第4回 東京医科歯科大学 「がんを考える」市民公開講座

テーマ：正しく知ろう！「化学療法」

日時：**10月1日(日)**  
2017年

【ブース展示】 12:00 開場 ~ 17:00 閉場

【セミナー】 13:00 開始 ~ 16:35 終了

場所：

東京医科歯科大学 M&Dタワー2F  
鈴木章夫記念講堂

〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45



共催 東京医科歯科大学医学部附属病院 腫瘍センター  
東京医科歯科大学医学部附属病院 腫瘍化学療法外科  
東京医科歯科大学大学院 臨床腫瘍学分野  
東京医科歯科大学大学院 応用腫瘍学講座  
東京医科歯科大学大学院 未来がん医療プロフェッショナル養成プラン

協力 認定NPO法人がんネットワークジャパン

後援 東京医科歯科大学医師会／東京都医師会／東京都

## ● 講演プログラム



### 司会

坂下 博之 東京医科歯科大学大学院 臨床腫瘍学分野 (特任助教)

1992年3月 東京医科歯科大学医学部卒業、同 第1内科入局。国保旭中央病院、都立墨東病院内科、佐久市立浅間総合病院勤務などを経て、2004年2月 トーマスジェファーソン大学に留学。帰国後、九州大学生体防御医学研究所分子腫瘍学分野、大分大学内科学第2内科、同腫瘍内科を経て、2009年10月より東京医科歯科大学呼吸器内科 がんプロ特任助教、2012年6月より現職。

13:00 ~ 13:05  
開会挨拶

三宅 智 東京医科歯科大学医学部附属病院  
腫瘍センター センター長/総合がん・緩和ケア科 科長 (教授)

13:05 ~ 13:30  
講演 1

### 「化学療法」ってどんなもの? 何のため?

石黒 めぐみ 東京医科歯科大学医学部附属病院 腫瘍化学療法外科  
同大学院 応用腫瘍学講座 (准教授)



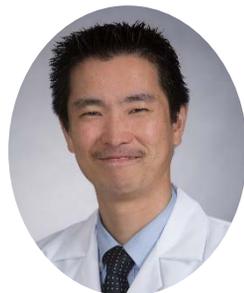
平成10年 東京医科歯科大学医学部卒業。同 第二外科入局。平成17年7月~防衛医科大学校第一外科 助教、平成20年7月~東京医科歯科大学大学院腫瘍外科学 特任助教。平成26年10月より現職。大腸癌化学療法における多施設共同臨床試験のプロトコル作成・運営を多数手掛ける。日経BP「がんナビ-大腸がんを生きるガイド」他、一般向けWebサイトの監修なども行う。著書に『「大腸がん」と言われたら』(保健同人社)。

化学療法はがんの3大治療のひとつであり、特に近年の進歩が目覚ましい分野です。効果の高い新たな薬剤・治療法が次々と開発されています。また、それに伴い、これまでは困難だった「化学療法でがんを小さくして手術に持ち込む」など、化学療法の目的も多様化してきています。本日のセミナーをよりよく理解していただくために、まずは「化学療法とはどんなものなのか」「どのような場合に行うのか」、そして「何を目標として治療を行うのか」についてご説明します。

13:30 ~ 14:00  
講演 2

### 最近話題の治療法について 解説します (免疫療法/プレジジョンメディシン)

池田 貞勝 東京医科歯科大学医学部附属病院  
腫瘍センター 副センター長 (特任講師)



北海道大学卒業、聖路加国際病院で研修、その後アメリカで12年間がんの研究と臨床に携わる。2016年より東京医科歯科大学腫瘍センターに赴任し、がんプレジジョンメディシンの立ち上げに関わる。

最近話題のがん免疫療法、がんゲノム医療 (プレジジョンメディシン) を紹介させていただきます。

本日の講演内容は、後日 (12月中旬ころ予定)  
当院の「**がん相談支援センター文庫**」にてDVD貸出をいたします。  
ぜひご利用ください!

14:00 ~ 14:20  
医科歯科大の  
がん治療update①



「がん疼痛の治療」の進歩と現状

野里 洵子 東京医科歯科大学医学部附属病院 腫瘍センター（特任助教）

2007年 島根医科大学卒業。自治医科大学での初期研修・内科後記研修ののち、2010年より栃木県立がんセンター腫瘍内科レジデントとして勤務。緩和ケア研修で三宅先生を師と仰ぐ。2012年 笹川財団ホスピス医師養成プログラムにて岡山済生会総合病院緩和ケア科にて研修。2013年 聖隷浜松病院 緩和医療科、2015年 聖隷三方原病院 ホスピス科勤務を経て、2016年4月より東京医科歯科大学に勤務、現在に至る。

\*日本緩和医療学会専門医

「がんの痛み」と聞くと、もうなかなかやりようがないのではないか、というイメージをもたれる方が多いと思います。しかし、がん疼痛の治療は進歩し、多くの方が痛みとうまく付き合いながら日々を過ごされています。

がん疼痛の①薬物治療、②非薬物治療の具体的な現状について、お話しします。

その後、皆さんと一緒に、③痛みの種類別にがん疼痛治療を考えていきたいと思います。

14:20 ~ 14:40  
医科歯科大の  
がん治療update②



大事です！化学療法中の「口腔ケア」

古屋 純一 東京医科歯科大学歯学部附属病院 口腔ケア外来  
同大学院 地域・福祉口腔機能管理学分野（教授）

1996年 東京医科歯科大学歯学部 卒業

2000年 東京医科歯科大学大学院歯学研究科 高齢者歯科学専攻 修了（歯学博士）

2005年 岩手医科大学歯学部 歯科補綴学第一講座 助手

2008年 岩手医科大学歯学部 歯科補綴学第一講座 講師

2010年 岩手医科大学歯学部 歯科補綴学講座 有床義歯補綴学分野 准教授

2013-2014年 ハーバード大学歯学部 客員准教授

2015年5月より東京医科歯科大学大学院 地域・福祉口腔機能管理学分野 教授

がんの治療のうち化学療法は、口腔と密接な関係にあり、口腔粘膜炎（口内炎）や肺炎に代表される口腔のトラブルが表面化しやすいのが特徴です。口腔は、食事や会話といった私達の日常生活の大切な営みを担っていますので、なるべく口腔トラブルを予防して、口腔の機能を守ることが、がん治療の点でも大事です。そのためには、口腔内の環境を整えてトラブルが発生しにくい状態にすること、口腔のケアがしやすい状態にすること、さらに、医科と歯科が連携することが大事です。

講演では、普段から気をつけたい口腔の潜在的なトラブルや、口から食べる仕組みについてお話し、口腔ケア、すなわち口腔の機能を守ることの大切さを、皆さんと考えたいと思います。

14:40 ~ 15:00  
休憩

講堂前ホワイエにて  
様々なブース展示を  
行っております

きっと役立つ情報がみつかるはず！  
ぜひお立ち寄りください



質問  
受付中

15:00～のパネルディスカッションでは、パネリストが皆様の質問にお答えします！  
＜質問票＞にご記入いただき、会場出入口の質問票回収箱にお入れください。

お時間の都合上、すべての質問にお答えできない場合もございます。何卒ご了承ください。

# Q&A

15:00 ~ 16:00

## 【パネルディスカッション】 化学療法をしながらの生活



[上段] 石川・橋爪  
[下段] 有本・山田

### 【司会】

坂下 博之 東京医科歯科大学大学院 臨床腫瘍学分野

### 【パネリスト】

石川 敏昭 同医学部附属病院 腫瘍化学療法外科  
同大学院 総合外科学分野 (准教授)

橋爪 顕子 同医学部附属病院 がん化学療法看護認定看護師

有本 正子 同医学部附属病院 臨床栄養部 管理栄養士

山田 麻記子 同医学部附属病院 腫瘍センター 社会福祉士

がん患者さんにはそれぞれご自身の生活スタイルがあり、日常生活と治療とを上手に両立できるのが理想です。最近では、外来通院で化学療法を行うことも一般的になっており、通院での治療をサポートする体制も全国的に整ってきています。仕事や家事などをしながら治療を続けている患者さんがたくさんおられます。

また、化学療法をしながらの生活では、治療の副作用や、それに伴う食事や生活上の悩み・不安が、少なからずあると思います。経済的な心配をお持ちの方も多いかもかもしれません。

でも安心してください！ 様々な職種のスタッフが、化学療法中の患者さんの生活を常時サポートしています。いろいろな相談窓口もあります。

このパネルディスカッションでは、化学療法中の患者さんの生活をサポートする職種や利用できる制度、相談窓口などについてご紹介するとともに、〈質問票〉でいただいた皆様からの質問にパネリストがお答えします。

16:00 ~ 16:30  
講演 3

## 治療を受ける際の意思決定のサポート

三宅 智 東京医科歯科大学医学部附属病院  
腫瘍センター センター長／総合がん・緩和ケア科 科長 (教授)



1987年 東京医科歯科大学卒業。第1外科学教室入局。九段坂病院、太田西ノ内病院、友愛記念病院外科勤務の後、米国ダナ・ファーバーがん研究所留学。帰国後は埼玉県立がんセンター研究所、東京医科歯科大学 分子腫瘍医学分野、東北大学大学院医学系研究科で基礎研究に従事。2005年より友愛記念病院で化学療法と緩和ケアを担当。栃木県立がんセンター緩和医療部を経て、2012年5月より現職。大学院では臨床腫瘍学分野担当。

がんの3大治療法は、外科療法（手術）、放射線療法、薬物療法とされています。ここ10年のがん診療の変化の中に、まずは薬物療法の飛躍的な発展が挙げられます。分子標的治療薬や免疫チェックポイント阻害薬など、今までの抗がん剤とは全く異なるメカニズムで作用する薬物が臨床の現場では多く使われています。また、低侵襲手術や粒子線治療という最新の技術を駆使した外科、放射線治療も行われています。これらの多様化するがん治療に対しての患者さんの意思決定には、多くの要因が関わります。

本講演では、自分自身の外科医、基礎研究者、化学療法医そして緩和ケア医としての経験をもとに、意思決定においてどのようなお手伝いができるかについてお話しします。

16:30 ~ 16:35  
閉会挨拶

川崎 つま子 東京医科歯科大学医学部附属病院 看護部長

## 出展ブースのご紹介



### ● がんと栄養・食事

東京医科歯科大学医学部附属病院 臨床栄養部

**がんと栄養・食事** 東京医科歯科大学医学部附属病院 臨床栄養部

- 手術後で食事のことが不安
- 何だか食欲が出ない
- 口内炎が痛くて食べられない

★ 補助食品・治療用食品のサンプル

★ 食事に関する資料 など

ご用意しています。ぜひお立ち寄りください！

食生活での疑問・不安・悩み 栄養士に相談してみませんか？

「手術後で何を食べたら良いかわからない」  
「食欲が出ない」  
「口内炎が痛くて食べるとしみる」  
など、食生活でお困りのことはありませんか？  
ブースでは、食事・栄養に関して簡単な相談や、栄養補助食品の紹介などを行います。食事の作り方や食べ方、栄養補給のためのヒントがあるかもしれません。  
食生活で不安や悩みがあったり、管理栄養士に聞いてみたいことがある方は、是非お越しください。

### ● お口の楽しみ、支えます

東京医科歯科大学歯学部 口腔保健学科

**お口の楽しみ、支えます** 東京医科歯科大学歯学部 口腔保健学科

【サンプル協力】サンスター

**がん治療をお口の健康と楽しみからサポート**

- がん治療に伴うお口の症状
- お口に合わせた口腔ケア用品の選び方と使い方のポイント
- 入れ歯の管理方法 などをご紹介します！

口腔ケア用品のサンプル(数限定)をご用意してお待ちしています！

がんの治療中には、口内炎ができたり、治療のために長いあいだ口から食事ができないことがあります。その結果、お口の汚れや乾燥が強くなり、むし歯や歯周病が進んだり、入れ歯があわなくなったり、唇や舌の力が衰えてしまうことがあります。  
このようなお口の機能低下が生じると、お口の楽しみである「食事」を十分に楽しむことができなくなります。  
お口の機能低下を防ぐためには、ふだんからの対策が重要です。特に、ふだんから歯磨きの方法を確認し、歯石やむし歯の治療をしておき、お口の中の環境を整えておくことが重要です。  
ブースでは、お口のトラブルを減らすために大事な口腔ケア方法や、便利なお口のケアグッズについてご紹介致します。

自分らしく毎日を送りたい。  
ウィッグの楽しみ方！

【協力】  
Aplan東京義髪整形

**医療用かつらデリース**  
デリースが患者の目線の声をカタチにしました。  
それは必要な時必要なだけ、**1日1時間〜250円**で自分にあった使い方を安心して受える新品の医療用かつらを、お気軽にご利用いただけます。

体感ブース  
ウィッグで治療中の自分らしさを届けよう

患者さんが思わず笑顔になれるそんな楽しさやウィッグチャレンジしてみませんか？

シックラブラック  
自然なブラック

ウィッグとメイクを楽しもう！

【協力】  
MARSH FIELD  
マーシュ・フィールド株式会社

スキンケアに関するご質問や、眉の描き方などもご相談くださいませ。

もろくなってしまった爪のケアについてもご相談受けつけいたします。

お肌のカバーのお悩みは一人一人違うもの。お気軽にご相談ください。

化学療法の味方  
CVポート

【協力】  
株式会社メディコン  
MEDICON, INC.

人体模型に刺す体験ができます！

CVポートで楽に薬剤を投与

- ・ 腕の血管を刺す必要がなくなります
- ・ 点滴を刺す時の痛みを緩和します
- ・ 首筋は皮膚の下にあり見えません

使用しないときは・・・  
お風呂に入った時、産婦をしたりカテーテルを気にせず生活することができます

さわって確認  
薬の投与ルートを確認

・ 実物をご用意してお待ちしています  
・ 触って体験してみてください

がん患者さんとご家族のためのおしゃべりサロン

東京医科歯科大学医学部附属病院では、  
毎月第4火曜日  
午後1時30分～3時30分 開催中

がん患者さんとご家族のためのおしゃべりサロンは、質問も聞いたことのない思いを話し、聴くことで、気持ちを分かち合うことで、自分の考えをまとめること、ともに考えたりすることで、気持ちよく過ごすことができます。どんなにでも参加できます。皆さまも是非参加してみませんか？ 予約不要、参加費無料。

サロン参加者 (2019年度) **268名!**

運営するピアサポーターは、養成講座の受講者です。

【主催】  
特定非営利活動法人がん患者団体支援機構 & 東京医科歯科大学医学部附属病院 腫瘍センター

## ● ウィッグ・メイクを楽しもう！

アプラン東京義髪整形

治療中も自分らしさを忘れずに！いつもの貴方が一番素敵。毎日の小さな変化に負けないで、美しさに変えること。つらい時期のお手入れも簡単にできること。そして自分のニーズにあったウィッグをできるだけリーズナブルに見つけましょう。たくさんお試しください。

メイク実演あり！  
ウィッグ試着あり！



マーシュ・フィールド株式会社

治療に伴うシミや皮膚変色、手術痕など、外見のお悩みや部位に応じたカバーメイクのコツを、実際にメイクをご体験して頂きながら、ご質問をお受けいたします。例えば「指先のしびれがあって細かいメイクアップがしにくい」という場合には、どのような道具を使って・・・など肌色のお悩みだけでなく、お一人お一人の「今」に合わせた、メイクの方法をご提案いたします。このブースでは、肌色のお悩みだけではなく、皮膚の乾燥に対するスキンケアの方法、眉の描き方や、弱くなってしまった爪のお手入れ方法などについてもご相談をお受けいたします。美容に関する事はどのような事でもお気軽に御声掛けくださいませ。

## ● 化学療法の味方 皮下埋め込みポートって何？

株式会社メディコン

抗がん剤や高カロリー輸液の投与など在宅治療に便利な皮下埋め込み型静脈ポート（CVポート）の展示をおこなっています。CVポートとは従来体外に露出していた薬剤投与の為にカテーテル（管）を皮下に埋め込むことで、今まで入院でしか治療できなかった病気も通院しながら行う事が可能な優れた医療機器です。展示ブースにて現物を用意しておりますので、普段目にする機会の少ない機器に触れてみてください。

CVポート  
針刺し体験あり！

## ● がん患者・家族へのピアサポートのご紹介

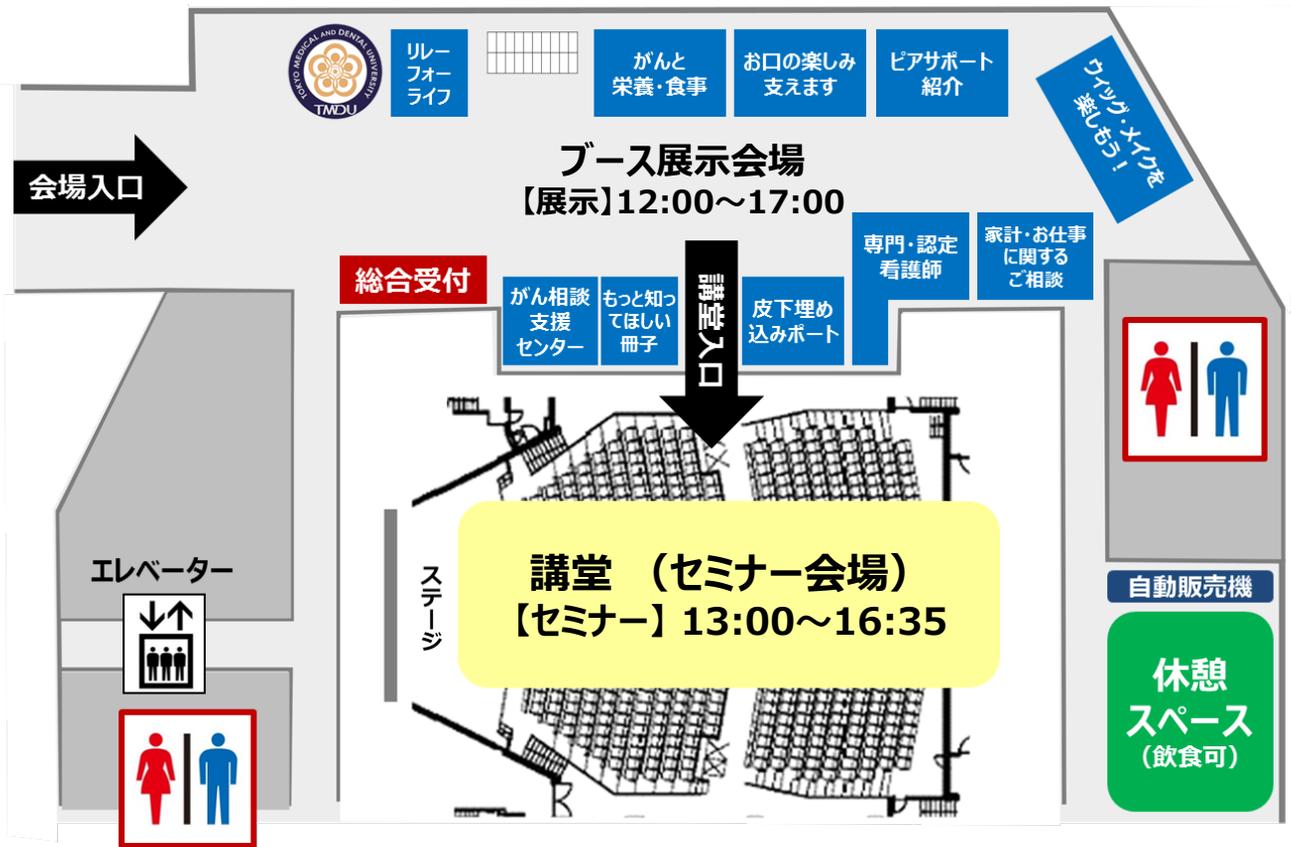
特定非営利活動法人 がん患者団体支援機構

がんになった不安な気持ちを誰かに聴いてほしい。がんになった家族にどう接していいかわからない。医師とのコミュニケーションがうまくいかない。病気や家族のこと。さまざまな不安や悩みを相談してみませんか？ 同じ経験をしてきた仲間（ピア）として、面接・電話相談に応じています。

- ・ **ピア相談（面接・電話） 予約不要。相談無料。**
  - ① 都立駒込病院 毎週火曜・金曜 13時～16時
  - ② 武蔵野赤十字病院 毎週月曜・水曜 10時30分～15時
  - ③ 世田谷保健センター 毎月第2・第4木曜 9時～12時（電話）
- ・ **がんサロン**
  - ① 都立駒込病院 毎月第2金曜 午後1時～3時
  - ② 武蔵野赤十字病院 毎月第3水曜 午後1時～3時
  - ③ 東京医科歯科大学医学部附属病院 毎月第4火曜 午後1時30分～3時30分



## ● 会場のご案内



## ● 飲食スペースのご案内

